



文字甚句は指先まで美しくそろえて踊ります

鶯沢小学校では毎年、総合的な学習の時間に地域の伝統芸能を学んでいきます。4年生は鶯沢地域

伝統つなぐ

太鼓や甚句を地域に学ぶ

に伝わる白鷺太鼓を、5年生は栗駒文字地域の文字甚句を、地元の方のご協力をいただいで学習します。

白鷺太鼓は小太鼓と大太鼓の二つに分かれて演奏します。演奏時間は4分程度ですが、全員が息を合わせ、心を震わせるような音を奏でます。演奏中のかけ声や大太鼓を演奏するときの構え、小太鼓だけのパートなど見どころがたくさんあります。

文字甚句は手ぬぐいを使って踊ります。踊りの中には自然をイメージしたところがあり、栗原市にある栗駒山を表現する場面もあります。ゆる



編集委員 熊谷有真、千葉美和子(6年) 指導教諭 上西龍

鶯沢小 学校名 栗原市立鶯沢小学校 所在地 栗原市鶯沢南郷辻前10 電話 0228(55)2042 校長 千田 知幸 児童数 102人



エコ校舎 大切に

鶯沢小の校舎はエコなつくりになっています。屋上にソーラーパネルが設置され、太陽光で発電した電力が電灯をつけるのに活かされています。ホールでは太陽光で発電した電力をいつでも見られるようになっています。時計は風力発電で動き、トイレの水はためた雨水を活用しています。このすてきな校舎を大切にしていきます。



今回は 鶴が丘小(仙台市) 横山小(登米市)



多賀城八幡小 学校名 多賀城市立多賀城八幡小学校 所在地 多賀城市八幡六貫田172 電話 022(368)1007 校長 鈴木 幸栄 児童 278人



桜 大きくなあれ

わたしたちの学校では昨年、SAKURAプロジェクトとして校庭に桜の木を2本植えました。新型コロナウイルスの影響で休校期間があり、育ってくれるか心配していましたが、今は計画委員や緑化委員会などを中心に草取りや水やりをしています。これからどんどん大きくなってほしいと願っています。大きくなあれ! 桜の木!



総合(そうごう)的な学習の時間に、保存会の人たちと練習の成果を発表しました

多賀城八幡小学校では、3年生が「鹿踊り」を行います。毎年、鹿踊り保存会の方々に指導を受けていただきます。基本的なすり足は簡単

動物つぼく

鹿踊りみんなの心一つに

なように見えて、実は体重移動がとてもむずかしいです。動物つぼく動かなければならず、姿勢を低くしたり、足を大きく動かしたりします。普段とはちがう動きで覚えるのは少し大変。しかし、できなかったことができるようになったり、みんなの動きがきれいにそろったりすると、とてもうれしいです。保存会の方からは何を表している動きなのか、歌詞にどんな意味があるかを丁寧に教えてもらいます。聴かせていただく笛や太鼓の演奏は印象に残り、休み時間に口ずさんだり、友達と教え合ったりしています。



編集委員 安藤真、黒田光梨、坂本瑞希、高橋昂大、町田夢逢、大和礼(6年)、今井愛奈、黒田紗芦、高橋真、宮川大空(5年) 指導教諭 森嘉奈子、東海林充

運動会や授業参観での発表では、バケツ太鼓を使い、手作りのお面をかぶりまします。発表はとも緊張しますが、踊っているうちにみんなの心が一つになるように感じ、とても楽しいです。これからも鹿踊りを受け継いでいきます。